

国民の世論と運動で「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2013年6月20日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

いよいよ明後日

まともな暮らしを保障させよう！決起集会

年金だけでは暮らせない！ 社会保障が心配・不安

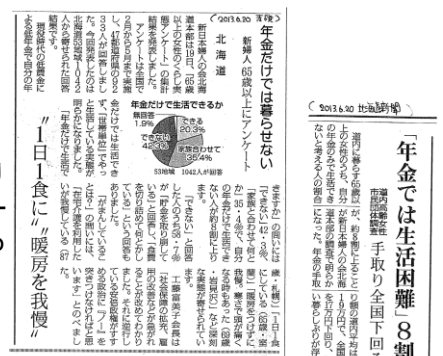
新婦人 65歳以上の女性（1042人分）の実態調査結果 記者発表



6月19日、新日本婦人の会北海道本部は、この春全国で行った「65歳以上の女性の暮らし実態アンケート」の北海道分の結果を記者発表しました。北海道では1042人から回答が寄せられました。

年金の平均は119万円でした。「自分の年金だけで生活できる」と答えたのは、20.3%。「家族の年金と合わせて何とか」や、貯金の取り崩しや子どもから援助、パートなどで何とか生活している

実態が明らかになりました。また、暮らしの中で心配なことや不安なことは、「健康」「医療費」「介護」「収入」が多く、社会保障の拡充が必要と強調しました。6月20日付けの北海道新聞や赤旗にも報道されました。



集会で 中鉢聖子さんが、女性年金者の実態発言

年金者組合の渡部務委員長が **全国いっせい不服申請**などのたたかい報告

**みんな怒ってます 「年金下がるのは困ります」
「こんな時に消費税増税なんて許せない」**

6月14日の年金支給日 悪天候でも各地で行動



6月14日、年金支給日、全道各地で年金者組合など社保協・消費税廃止連絡会が、消費税増税と年金引き下げなど社会保障改悪に反対する宣伝署名行動が行われました。

年金引き下げ反対署名は反応がよく、署名板によってきて、「年金が下がるのは、困ります」「こんな時期に、消費税を上げるなんて許せない」などと話しながら署名してくれました。短時間で、苫小牧で62筆、当別でも51筆集まりました。昨日行われた年金者組合全国大会で、全国で不服審査請求をすることを決定しました。

パレードは16時～
天気予報は曇りです



参議院選挙で「くらしや社会保障」を大争点に押し上げましょう

社会保障・税一体改革をやめて、社会保障を拡充させよう

【日時】6月22日（土）14時～【場所】共済ホール（北4西1）

